

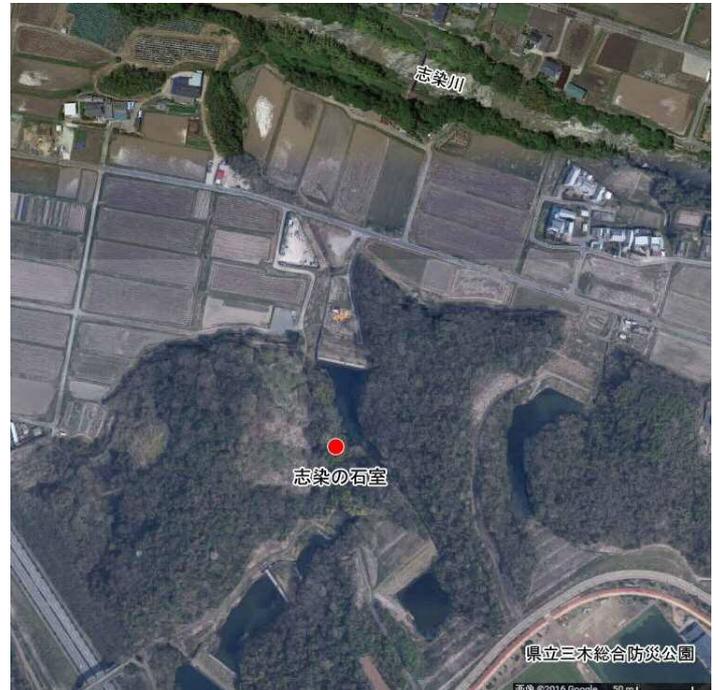
志染の石室（二王子が隠れ住んだと伝わる山裾の岩穴）



窟屋の金水と志染の石室



あずまやと御堂

県立三木総合防災公園
画像 ©2016 Google, 50 m L

「志染の石室」と呼ばれる岩穴には、仁賢天皇、顕宗天皇となった二王子の伝説が古くから伝わり、「日本書紀」や「播磨国風土記」にも記されている。5世紀後半ごろ、第20代の安康天皇が亡くなったあと、皇位をめぐる争いが起こり、この争いから逃れた市辺押磐皇子（いちのべのおしわのみこ）の二人の王子、億計（オケ）王子と弘計（ヲケ）王子が隠れ住み、のちに弟の弘計王子が顕宗天皇に、兄の億計王子が仁賢天皇にいられたと伝えられている。

志染の石室は、窟屋大橋を渡った小道の奥、山の裾野を進んだ先のひっそりとした木立の中にある。また、菜の花が咲く頃になると、ひかり藻の作用で水が金色に光ることから、別名「窟屋の金水」と呼ばれている。

出典：三木市HP、ハートにぐっと北播磨HP、神戸観光壁紙写真集HP

ふるさと兵庫を構成する主要な景観 <input checked="" type="checkbox"/> 豊かな自然景観 <input type="checkbox"/> 自然・緑あふれる農山村景観 <input type="checkbox"/> 表情豊かな市街地景観と受け継がれる歴史的景観 <input type="checkbox"/> 地域固有の文化的景観	所在地	三木市志染町窟屋
	百選等実績	
	祭礼、行事等	
	関係人物	
	活動団体等	
	関連する景観	